

5 ソーラーラジコンカーの製作

機械システム科A組

A班 橋本慎之介 高木祥多 出口憧

B班 渡部裕一郎 宮雅弥 大西遥人

C班 藤井頌大 坂本琉希 池田大志

D班 清水悠太 村田翔海 浜谷和樹

E班 中谷 翔平 西山 魁厘 向 来希

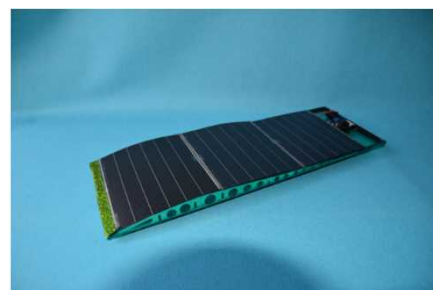
Solar radio controlled cars generate power with sunlight and run with that energy. I compete at the competition by the number of laps of the course I ran in the time. Competition time is 1 race 5 min, loser recovery game 3 min, final game 7 min.

1.目標

- ・全国大会 2 連覇
- ・歴代の記録を上回る機体の製作
- ・全員で協力して研究を進める

2.研究方法

歴代の機体をもとに製作・試走を繰り返し、改善を重ねることにより速い機体にしていく。



課題	改善
雨天での走行能力の低下	後輪のギヤを晴天用・雨天用の2種類用意。
軽量化と強度の両立	ボディにカーボン材を組み込んだり、骨組みに筋交いを入れることで衝突した際の破損を抑えることができた。
整備性の追求	ホイールの材質と形状を変えることでタイヤの取り外しをスムーズに行えるようになった

3.まとめ

昨年の機体を参考に軽量化と強度の両立を図るために多くの試作機を作り改良をした。そして、練習走行を重ね準備をしてきた。しかし、新型コロナウイルスの影響により大会に出場することができず、2連覇の目標はかなわなかった。

来年は私たちが製作した機体を参考に、より良い機体を製作し大会で優勝して欲しい。